



輝翔



Ad: 〒847-1107 佐賀県唐津市七山藤川2263番地 1

Tel : 0955-58-2009

E-mail: nanayama-e@education.saga.jp

<https://www.education.saga.jp/hp/nanayama-ej/>

学校教育目標

感謝の心を持ち、自主に向かう子どもの育成

～ お互いを「おもいやり」、ひとりひとりが「輝き」、

小中一貫教育を通して自ら学び・考える力を伸ばし、自己実現を目指す ～

～ 委員会朝会より ～

9月16日（水）の朝の時間に委員会朝会を行いました。この朝会は、毎月1回、4～9年生が集まり、児童生徒会活動として実施しています。進行や朝会の話は、児童生徒会で役割を決めて行われています。今月の委員会朝会は、生徒会長の話、本部や各委員会の活動報告、報道委員会の活動報告が行われました。生徒会長の吉村脩哉さんは、未だ収束を迎えていない新型コロナウイルスの感染状況の中で、今後の学校行事の取組として、新型コロナウイルスと共存しながら、ニュースクールライフ（新しいスタイルの学校生活）を楽しく過ごしていく工夫をしていきたいという「ウィズ コロナ」の考え方で、前向きな話をしてくれました。その話の一部を紹介します。

「吉村脩哉 生徒会長の話より」 ～（前略）～

今月には、皆さんが楽しみにしているバス旅行があります。そして、10月には体育大会、11月には文化発表会と続きます。皆さんだけでなく、お家の人や地域の方々も大変楽しみにしておられる行事です。時間の短縮や内容の変更など、例年とは違ったものになりますが、逆にこれまでにない中身を作り上げる絶好の機会です。「ピンチはチャンス」とあるように、「One Team 七山」であることを忘れず、これからしっかりと練習や取組を行い、クラスや友だちや縦割り班のチームメイトと協力をして、みんなが達成感を味わえるものを作り上げていきましょう。これからは、新しい形での生活スタイルが求められます。私たち七山小中学校全員で、率先してニュースクールライフの中で楽しく過ごしていきましょう。



委員会朝会での生徒会長の話



本部や各委員会からの活動報告



報道委員会の活動の様子

～ 救急処置法職員研修を行いました。～

9月16日（水）の午後に、先生方の救急処置法職員研修を行いました。唐津市消防署東部分署救急救命士の一安さんと岡本さんを講師に迎え、主に、AEDの使用法を中心に研修を行いました。消防署より、訓練用の人形4体（大人3体、子供1体）とAED3台を持ってきていただき、七山小中学校の先生方全員が実際に心臓マッサージとAEDの装着から使用までの訓練を行いました。



消防署の方の説明



心臓マッサージの練習



AED装着の練習

～ 中学生バス旅行・修学旅行 ～

9年生は、9月17日（木）・18日（金）に鹿島・嬉野方面に2日間の日帰り修学旅行、7・8年生は、9月18日（金）に伊万里・武雄方面へバス旅行を実施しました。9年生は、当初の予定では鹿児島・熊本方面へ、2泊3日の修学旅行を予定していました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大のために、唐津地区（唐津市・玄海町）の中学校校長会で検討を重ね、今年度は、生徒及びその家族の安全確保のために宿泊を伴う修学旅行、県外への修学旅行は実施しないことを決めました。そこで、七山中学校では、その代替の措置として、県内への日帰り修学旅行を行うこととしました。

9年生は、1日目は、鹿島市の「祐徳稲荷神社」での散策と「鹿島道の駅」での干潟体験と散策を行いました。2日目は、嬉野で「肥前吉田焼会館」でのマグカップの絵付け体験を行いました。それぞれで絵付けをしたマグカップは、1ヶ月ほどで、焼き上がって学校に送られる予定になっています。午後は、「肥前夢街道」に行き、忍者ショーを見て、夢街道での体験や散策を行いました。

7・8年生は、午前中に伊万里の「建具家具工房松尾」で、組子細工体験を行いました。ものづくりマイスターの松尾さんより、説明を受け、その後一人1つずつ実際に組子細工を作り、それぞれがお土産として持ち帰りました。その後、武雄の「佐賀県立宇宙科学館」に移動して、昼食をとり、宇宙科学館の見学やプラネタリウム体験を行いました。



祐徳稲荷神社を散策



9年生の干潟体験



マグカップの絵付け体験



肥前夢街道での射的体験



真剣に組子細工に取り組む



フライトシミュレーター体験